

# NHK邦楽技能者育成会同窓会会報 第3号

2015年3月



**NHK邦楽技能者育成会同窓会第2回演奏会**  
2014年3月8日(土)  
横浜みなとみらい小ホール



**NHK邦楽技能者育成会同窓会第3回演奏会**  
2014年12月7日(日)  
京都府民ホール・アルティ



## ■新体制について

平成26年2月5日公示、同20日立候補締切のNHK邦楽技能者育成会同窓会役員選挙が行われました。理事・監事ともに立候補者数が役員定数範囲内だったため 立候補者全員が無投票当選となり、5月28日(水)に開かれた総会にて承認され、新体制が発足されました。

### 【理事】

後藤すみ子(2：副理事長)・杵屋静子(5：理事長)・山戸朋盟(14)・古屋輝夫(16)  
三橋貴風(17：副理事長)・米川敏子(18)・川村泰山(20)・福田栄香(33)・石川利光(37)  
設楽瞬山(38)・原郷界山(44)・松本宏平(53)・福本礼美(54) [卒業期順]

### 【特別会員理事】

秋岸寛久・菅野由弘・藤本草・柳沢新治・高橋明邦 [50音順]

### 【監事】

山川園松(15)・森田柊山(19)

( ) …卒業期

## ■新役員紹介（卒業期順）

### 【理事】

#### 後藤すみ子（2：継続）



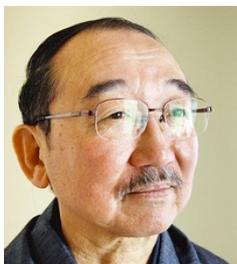
今回理事に再び就任致しました後藤です。私は育成会2期生として会員の中でも最古参の中の一人です。1950年より音楽活動を始め、新日本音楽より現代邦楽に移り行く時に演奏活動をし、その時代を体験した生きた証人の1人として、今もって演奏活動を続けております。私が演奏活動を開始した頃の伝統音楽の地位はとても低いものでした。1960年後半より現代邦楽の最盛期を迎え世界に向かって活発な活動をした時は誇らしい思いで一杯でした。しかし乍ら昨今は世の中の低迷と共に私達の伝統音楽も先行き不安な時代になっております。このままでは日本音楽は過去の音楽になってしまう。何とかして次の世代に繋いで行きたい-----と強く思い、この会にその思いの1つを託したいと思っております。

#### 杵屋静子(5：継続)



新しい年を迎え、皆様にはお健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。誠に恐れ多きことながら、前期に引き続き第2期理事長に就任させていただきました。何卒ご鞭撻の程お願い申し上げます。さてNHK邦楽技能者育成会同窓会演奏会「考」公演も東京、横浜、京都で3回開催され、皆様熱心に勉強し、交友も深くなりました。第4回は来年の3月6日（日）東京渋谷の「さくらホール」にて開催いたします。これを機に同窓生の皆様のご加入を心よりお待ち申して居ります。

#### 山戸朋盟(14：継続)



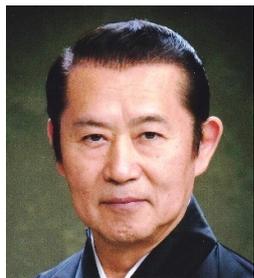
前期に続いてまた育成会の理事の仕事をして頂くことになりました。今まで、規約の改正と選挙制度の見直しに携わり、役員選挙の簡素化、また、実質的な選挙管理委員会の立ちあげを実現することが出来ました。この仕事も一段落したので、今後は、広報の仕事を中心にして、下働きをさせてもらおうと思っています。既に3回の演奏会を成功裏に実現させましたが、問題はその後で、育成会をどのように維持、発展させるかは、私たち全員が知恵と努力を注いで取り組む以外ありません。私としては、会員の誰もが活動に参加でき、また、誰もが学びたいことが勉強できる育成会の実現を目指したいと思っています。

#### 古屋輝夫(16：継続)



最も行動力と機転の必要な役目にその対極の不適格なものが就いているジレンマは如何ともし難いが、有能で勤勉な若き会員が助っ人として強力にバックアップしてくれることで何とか事無きを得ている。また今期は若き理事も誕生し、その動きの良さに目を瞠らされている。これらの若者と同世代の子を育て門人を教える身だが親や師としての目線からは見えない若者のしっかりした姿が実感できて嬉しい。このお役目を拝しているからこそと有難く思う。では我々は若者に何が返せるのか。我々は少し余分に年月を重ねた分、先人からの智恵も多く受け取った。多少の工夫も加えることが出来た。1期から55期まで歳の差を超えた円滑なコミュニケーション。

### 三橋貴風(17：継続)



NHK邦楽技能者育成会第55期の卒業演奏会が最終回として開催されましたのは、今から4年前の3月の事でした。開場であったNHKホールのロビーに於いて、本番後の懇親会の席上で草野妙子先生 及び現理事長の杵屋静子先生とのお話で「このままこの組織が消滅してしまうのはあまりにも忍びない」とのご意見を頂いてから、来春で5年が経ちます。他の理事の方からも同意見を聞いておりますが、ここまでの5年間がこの同窓会のとり第一期であったと言えるのではないのでしょうか？発足に伴い、規約を整備し、会報を発行しました。そして東京・横浜・京都と3回の演奏会を企画し、また懇親会での交流の場も持たれています。いよいよこれからが、今後のこの会に対しての強い情熱を持っておられる会員の皆様の出番だと思います。今後の可能性に対し、是非活発なアイデアの交換がされる様期待しております。

### 米川敏子(18：継続)



NHK邦楽技能者育成会の長い歴史が、素晴らしい同窓生の力の結集で今、花開いています。現代邦楽の歴史を辿り、伝統を繋ぐことにより、未来の邦楽の方向性を示すことが出来る、と確信しております。多くの同窓生のご参加を願っております。

### 川村泰山(20：継続)



評議員会担当の20期川村泰山です。同窓会設立から3年になります。2回の演奏会を活動の中心に据えて、組織の形も整ってまいりました。今後は演奏会以外にも活動を広げ、また若い期の人たちが主体となつての運営体制を作り上げてゆくことが大切と考えます。各期の代表である評議員を通して、皆様のご意見、ご希望をお寄せ下さい。

### 福田栄香(33：新任)



邦楽・邦楽器の追求という同じ志を持った多くの若い演奏家に、流派や派閥に囚われることなく共に学ぶ機会を与えてくれたNHK邦楽技能者育成会。その卒業生達は、非常に広く様々な分野で活躍しています。その貴重な出会いを活かして発足された同窓会内の更なる交流を深め、演奏会や講習会等を企画開催すると同時に、その活動を積極的に発信出来るよう体制を整え、一般社会に対しても自国文化への関心を促し、日本伝統音楽(邦楽)の発展を訴えて参りたいと存じます。

石川利光(37：継続)



中央と地方在住会員の橋渡しのような仕事が出来れば、と考えております。  
よろしくお願いいたします。

設楽瞬山(38：新任)



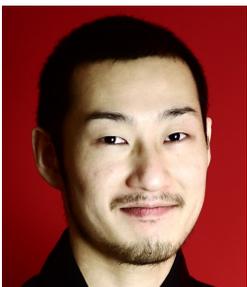
微力ながら、みなさまのお役に立てるよう努力したいと思っております。なにとぞ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

原郷界山(44：継続)



会計を担当させていただきます44期の原郷界山と申します。育成会を卒業し15年が過ぎ、ここにきてまた同期以外の先輩方、後輩の皆様と繋がりをもてること、大変幸せに感じております。私が東京に出てきて、数人の社中の友人以外に、初めて心許せる仲間が出来たと思えたのは育成会の場所でした。今でも44期の友人との繋がりには私にとって大きな支えになっておりますし、育成会出身の先輩方の演奏は大きな目標の一つです。多くの育成会出身者が所属する「育成会同窓会」の中で、理事の大役を務めさせていただくことは、大変な重責を感じますが、育成会に対しての私なりの恩返しだと思っております。  
任期までよろしくお願いいたします。

松本宏平(53：新任)



歴史ある育成会の卒業生の一員として、できる限りのお手伝いをしてまいりたいと思っております。演奏会も昨年で3回目を数え、組織としても地固めから発展、飛躍へと進められたらと思います。会員の一人ひとりが価値を感じて頂けるような、魅力的な企画と組織運営を目指したいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

福本礼美(54：新任)



諸先輩のご尽力によって発足した同窓会も3年目を迎え、今改めて今後の方向性について模索中です。私は、NHKが閉門する1年前に幸運にも学ぶことができましたが、第一線で活躍されている先生方の教えを受けることができました経験は、大きく、時に先生方の教えや、お言葉を思い出します。この同窓会が、会員のみならず、多くの人との研鑽の場に、これまで先輩方が築かれてきたものを学び伝える場に、またこれからの邦楽器の可能性を追求する場になっていけばと思います。微力ではございますが、先輩方の中で勉強させて頂きながら、お手伝いさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

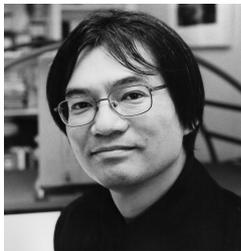
【特別会員理事】

秋岸寛久（継続）



作曲家として邦楽器には30年以上かかわってまいりました。微力ながらお役に立てることがあればと思っております。よろしくお願いいたします。

菅野由弘（継続）



NHK邦楽技能者育成会の灯を消さない運動は、次世代の日本音楽を創る上で、大変重要な活動の一つになり得ると思います。微力ながら、理事の列に並ばせて頂きます。

高橋明邦（新任）



本年度より理事となりました特別会員の高橋明邦です。昨年3月のコンサートの頃から、前年度理事会やらコンサートのリハーサルに参加させて頂きました。私は33期～40期の講師を務めさせて頂きましたが、邦楽界、特に三曲界のこの半世紀の変化には目紛しいものがありますね。育成会は元々三曲界のみならず、広く、邦楽界の若き勇士が参集しておりましたが、再び、その総力を結集し、何か「面白い事、楽しい事、タメになる事」が出来ないかな～？、と考えております。チョット変わった同窓会（笑）ですが、どうぞ皆さん、宜しく願い致します。

## 藤本草（継続）



NHK邦楽技能者育成会は、言うまでもなく日本音楽を担う人材の育成機関でした。しかしそこで学んだ方々の中には、そうした役割を担わされていることを特に意識することなく、自身の演奏活動、教授活動を続けて来られた方も多くおられるのではないのでしょうか。舞台や日々の指導はそれぞれ大切な役目ですが、肝心なのは担わされているものが何かを自覚することではないのでしょうか。今の、そして将来の日本の伝統音楽はどうでしょう。今、黙っていて、声を上げないでいられるのでしょうか。個々人の芸術表現のため、また生活のためではなく、日本音楽のために何が出来るかを考える。そのことが育成会卒業生の責務だと思っています。私自身「日本の伝統文化を振興する財団」は何を果すべきかを第一に奮闘努力を続けています。育成会同窓会の皆さん、社会に向かって大きくアピールしましょう。日本文化を将来につなぐために！

## 柳沢新治（継続）



新体制を担う皆様、よろしくお祈いします。私はいま、豊田市能楽堂の事業についてアドバイスするなど能狂言の分野で仕事をさせてもらっていますが、基礎票となるお稽古人口の減少は否定できず、企画・集客に苦勞しています。能舞台での邦楽公演なども少しずつ企画したいと思いますが、どこまで集客が見込めるのか、こちらはなお読めない。NHK在籍中は、育成会・卒業生の皆様とは何かとご縁がありました。横から見ていて、ジャンルや流派を超えた同志のような雰囲気を感じていました。皆様もご苦勞が多々おありと思いますが、日本音楽の将来のために頑張ってください。継続は力。同窓会の活動・公演を有効にするべく知恵を出し合いましょう。

## 【監事】

### 二代 山川園松(15：継続)



卒業して何十年邦楽発展を願う心は皆変わらない。どこで会っても同窓生という親しみを持てるよう会員カードかバッチを作ることを提案します。そこから交流も生まれてくるものと思います。

### 森田柁山(19：継続)



育成会が平成22年3月に55年の歴史を閉じてから4年。これまで同窓会設立、演奏会開催という目に見える目標に向かって、卒業生の皆様の「熱い想い」を結集して、同窓会は順調な歩みを続けてきました。流派、年齢を超えて、育成会卒業生という一点だけで、これだけの事業が達成できたのはすばらしいことです。しかし大きな目標を達成した後、これから同窓会の活動をどのように展開してゆくのが大きな試練です。多くの皆様のご意見をいただき、私も監事として少しでもお役に立てればと思っております。

## ■新評議委員について

下記の方々が新評議員（第2期）となりました。

杵屋勝真代（6）／五味静子（7）／小林富美代（8）／久保暉子（9）／渡辺玻璃瑠美（11）  
伊藤厚勢（12）／田辺園由香（13）／井上千恵子（15）／本荘洋子（16）／春原香代子（17）  
大澤善子（18）／小野正志（19）小田園和佐（20）／石垣清美（21）／野村峰山（22）  
吉岡龍見（23）／曾我哲山（25）／石川憲弘（26評議員長）／田辺頌山（27）  
高橋はるな（28）／横山裕子（29）／山田明美（30）鈴木佑未子（31）／山口連山（32）  
合田真貴子（34）／富緒清津（33）／大田由美子（35）／中川裕美（37）／岡本千邦子（38）  
山口賢治（39）／金田智子（40）／遠藤千晶（41）／黒川真理（42）／高橋裕恵（43）  
清水一恵（44）／川俣夜山（45）／北村明子（46）／穴倉雅美（47）／中畝詩歩（48）  
齋藤彩子（49）／今英里（50）／岩本みち子（51）／佐々井麻矢（52）／菊池佐代子（52）  
西山麻弥子（53）／馬場千年（54）／井上美和（55）

## ■新評議委員長より



この度評議員長を拝命した26期の石川憲弘です。同窓会設立当初は理事会と評議員会の役割の違いがよく分かりませんでした。ある方に議会に例えれば評議員会が国会で、理事会が内閣に当たると言われ納得しました。ところが規約ではそうなっていません。評議員は理事長から任命される事になっています。となるとどうしても理事会の役割が重く負担も大きい組織になっていると思います。私はもう少しそれぞれ責任分担をはっきりさせて両者がうまく同窓会を運営できるように評議員会の役割、仕事を整理したいと思います。元講師の立場としては、第3回の同窓会演奏会の音楽監督、指揮者として京都で演奏して来ました。少人数で多くの仕事をこなして

下さった実行委員会の皆様、全国各地から集まっていたいただいた意欲あふれる出演者の皆様のお陰で熱気あふれる演奏会になりました。この勢いをそのままに関西あるいは中京圏でも定期的に演奏会ができれば良いと思います。微力ながらお手伝いできれば嬉しいです。石川憲弘（26期卒、34～39期講師）

## ■主催演奏会報告

### NHK邦楽技能者育成会同窓会 第2回演奏会「考」



2014年3月8日(土) 横浜みなとみらい小ホールにて第2回演奏会が開催されました。板倉康明先生[50～55期講師]の指揮により菅野由弘作曲「日輪幻影」、藤井凡大作曲「絲竹交響第2番」の大編成2作品と、小編成作品として松本雅夫作曲「セクパン」、沢井忠夫作曲「百花譜」、三木稔作曲「箏双重」の3作品、計5曲が演奏されました。小編成3曲はオーディション制による公募により審査を経ての出演です。また日本音楽研究家の山川直治先生と邦楽ジャーナル田中隆文編集長による対談コーナーが設けられ貴重なお話を頂きました。対談の様子はYouTubeにてご覧頂けます。

<https://www.youtube.com/watch?v=tGdA5hojqgM>

コンサートの模様は3月29日と4月5日の2回に渡りNHK FM「邦楽百番」にて放送されました。

(再放送は3月30日と4月6日)

## NHK邦楽技能者育成会同窓会 第3回演奏会「考」

2014年12月7日（日）京都府民ホール・アルティにて第3回演奏会が開催されました。石川憲弘先生（26期卒、元講師）の指揮により藤井凡大作曲「無意味な序曲」、山本邦山作曲「宴の響」（山本邦山師追福）の大編成2作品と、小編成作品として牧野由多可作曲 尺八五重奏曲「行雲」、杵屋正邦作曲 箏三重奏曲「朗」の2作品、そして地歌の峰崎勾当作曲「越後獅子」、の計5曲が演奏されました。京都開催であることもあり古典を1曲取り上げてほしい、とのリクエストにお応えして古曲を加えました。そのことにより新たな出演者を確保することが出来ました。また、杵屋静子理事長、三橋貴風副理事長、石川利光第3回実行委員長、設楽瞬山舞台監督（進行）による対談コーナーも設けられました。企画当初は参加見込み者が読めず、開催が危ぶまれましたが関西在住の卒業生に加え、東海、関東、中国地方から積極的な申込があり、62名の参加で盛大な演奏会となりました。また、演奏内容もハイレベルな熱演となり、お越しいただいた方から高い評価を頂戴することが出来ました。初の地方開催としては予想を上回る成果を上げることが出来ました。なお、NHK大阪局に収録、放送依頼をしましたが、既に年間放送スケジュールが決まっているとのことで今回は見送りとなりました。

## ■後援演奏会報告

2014年12月15日（月）  
尺八大演奏会2014「狂宴 風が舞う」  
日本橋公会堂 開場15：00 主催：竹のみの会

NHK邦楽技能者育成会同窓会の尺八演奏家らが中心となって企画された尺八演奏会の第2弾。  
全国より若手からベテランまで大勢の尺八奏者が集いました。

## ■第3回通常総会報告

2014年5月28日（水）14：00よりTKP スター貸会議室お茶の水駅前 2F カンファレンスルーム 1において第3回通常総会報告が開催されました。議案審議の概要を下記に示します。  
審議案件はすべて承認されました。

### <第1号議案 平成25年度事業報告>

- 事務局長・古屋輝夫(16)より理事会の報告。
- 会報担当・山口賢治(39)より会報発行の報告。
- 第2回演奏会実行委員長・三橋貴風(17)より第2回演奏会の総括。
- 第2回演奏会実行委員・田辺洌山(25)より第2回演奏会の報告。

### <第2号議案 平成25年度会計報告>

- 会計担当・原郷界山(44)より報告。
- 監査・森田柊山(19)より監査報告。



開会の挨拶 杵屋静子理事長

<第3号議案 役員選任>

- 選挙管理委員長・秦瓢山(22)より報告。

<第4号議案 平成26年度事業計画>

- 事務局長・古屋輝夫(16)より事業計画の報告。
- 会報担当・山口賢治(39)より会報発行について報告。
- 第3回演奏会実行委員長・石川利光(37)より第3回演奏会の報告。

<第5号議案 平成26年度予算案>

- 会計担当・原郷界山(44)より報告。



懇親会

<第6号議案 規約改正>

- 規約担当・山戸朋盟(14)より報告。
  - ・特別会員理事の選挙の廃止。実情にそぐわないので、選挙を行わず理事会の推挙、理事長の委嘱とする。
  - ・「信任投票」の語句の削除。「再任」の語句の削除。前回に削除することで確認したが、何箇所か語句が残ってしまった。

<第7号議案 評議員会報告>

- 評議員会担当・川村泰山(20)より報告。

<第8号議案 その他>

出席者からの主な意見

- ・会員の中から出てくるアイデアを具体的に実行しやすいシステムをそろそろ作り上げるべき。理事会の中から具体的に動いていきたい。
- ・東京オリンピックに合わせて国が大きな予算を組んでいる。当会にとっても大きなチャンスであるが、そういった事情に詳しい外部有識者を特別会員に迎えてみてはどうか？
- ・事務局では、HPに投書欄を設けている。メールやFAXなどアイデアや意見を事務局へ送っていただきたい。
- ・会員交流の面も充実させたい。SNSを利用するなど、交流しやすいプラットフォーム作りを進めたい。
- ・演奏会前に現代作品の講習会などがあれば演奏会の参加者増にも繋がる。

詳細についてはホームページ上にある第3回通常総会報告議事録を参照ください。

総会に引き続いて懇親会が開催されました。

■第5回評議委員会

2014年9月16日 渋谷区勤労福祉会館にて第2洋室第5回評議委員会が開催されました。講習会の実施、同窓会組織を母体とした新演奏団体の設立、NPO法人化、新規会員の獲得方法、会員相互の交流や告知のためのSNSの活用、理事会と評議委員会の役割分担など今後の同窓会の在り方や活動方針について様々な提案があり、活発な意見が交わされました。これらの意見は理事会に上げられ、今後の活動に活かしていきます。

## ■会計より

### ○育成会同窓会第2回演奏会（H26年3月8日開催）収支について（表1）

第2回演奏会は71名の方に参加いただき、成功裡に終わりました。昨年の第一回演奏会110名参加に比べると会費収入、売り上げは減少してはおりますが、三橋貴風氏のご尽力により‘横浜みなとみらいホール’との共催となりました今回の演奏会は、会場費その他の支出が大きく削減されたことと、昨年引き続きNHKのご厚意により放送していただいたことで昨年以上の金額を残せる見込みです。（5月28日現在でまだ放送料が入金になっていない関係で、収支決算報告書は赤字計上としております。）。

### ○H25年度 育成会同窓会 収支決算報告書について（表2）

唯一の収入源である会員の皆様からの会費が未収として多く残ってしまい、単年度として収入は減少してしまいましたが、経費削減に努めました。通信費に関しては広く会員を募集したいという趣旨から、今年は会報を会員以外の方にも送付したため、部数、送料がかさみ多額の計上となりましたが、同窓会の活動の周知という意味で一定の成果はあったと考えております。最終的には昨年に近い金額を繰り越すこととなりました。

### ○H26年度育成会同窓会収支予算書について（表3）

会費収入については昨年の未収分も見込んだ金額、また未収であった放送料を計上しました。繰越金は前期繰越金から第2回演奏会で赤字として計上した金額を差し引いて計上しました。

本年度はホームページの充実、事務の効率化（ペーパーレス）など課題をクリアしながら皆様からお預かりした会費を有効に使わせていただくよう資金管理に務めてまいります。

H26年3月31日現在、780名の方に在籍いただいておりますが、実際に入金いただいた方は581名に留まりました。評議員の方には会費徴収にご協力をいただき、行き違いから会員の方にも評議員の方にも不愉快な思いをされた方が多くいらっしゃると思います。会計として大変申し訳なく思っています。問題を解決しながら同窓会の運営を円滑に行えるよう集金方法、周知の方法など改善して参りたいと考えております。

会員の皆様におかれましても、引き続き会費入金につきましてご協力のほどよろしくお願いたします。

※第3回演奏会の会計報告につきましては、別の機会にご報告いたします。

育成会同窓会第2回演奏会(26・3・8開催) 収支決算報告書(表1)

収入の部

H.26年 5月 28日

項目	金額	備考
会費(@10,000×71名)	¥710,000	
楽器レンタル費(@6,000×32名)	¥192,000	
追加販売分	¥261,000	出演者120枚、会員7枚
当日売上(含:予約販売)	¥31,500	一般7枚、予約1枚
ホール売上(前売り)	¥14,000	4枚
NHK放送料		
合計	¥1,208,500	※ 未収 NHK放送料 800,000

支出の部

項目	金額	備考
ご祝儀	¥250,000	板倉様、山川様、田中様、徳丸様、羽田野様、写真
演奏用イス借用料	¥9,000	正派(6脚×@500円×3日)
弁当	¥129,100	130個
打上げ補助	¥39,800	招待者分
著作権料	¥64,680	
諸経費	¥35,880	受付交通費(クオカード)・会議費他
琴光堂謝礼	¥400,000	
印刷費	¥84,265	チラシ・チケット・コピー代
デザイン料	¥55,000	酒井利政様
案内・招待状	¥70,560	会員673・招待221(メール便)
CDコピー費	¥7,265	
スコア製本	¥8,316	
楽譜データ作成費	¥6,210	
送料(郵送費・メール便等)	¥156,600	
宅配料	¥52,710	
文具費	¥15,482	
交際費	¥8,700	手土産(ホール、NHK)、作業手伝い食費等
文書作成費	¥137,000	パート譜、演奏会関係資料、プログラム他
会議交通費	¥62,000	
振込手数料	¥7,149	
雑費	¥23,400	リハ会場キャンセル料、当日茶菓子、ごみ袋他
合計	¥1,623,117	

収入金額合計	¥1,208,500
支出金額合計	¥1,623,117
差し引き金額	¥-414,617

H25年度 育成会同窓会 収支決算報告書(表2) 2013/4/1～2014/3/31

2014年 5月 28日

収入の部

項目	金額	備考
会費収入	¥1,743,000	581名分／780名(26.3.31現在)
前期繰越金	¥2,067,160	
演奏会繰越金		※5/28現在放送料80万未収。40万弱繰越見込み
預金利息	¥394	
<b>合計</b>	<b>¥3,810,554</b>	

支出の部

項目	金額	備考
総会会場費	¥44,100	
会議費	¥145,516	理事会・評議員会会場費
会報作成費	¥235,470	
選挙関係費	¥42,500	公示用葉書、切手等
HP管理費	¥160,000	HP製作、管理費
通信費	¥658,492	郵送、メール便、葉書、切手等
発送配達費	¥49,360	宅配便
事務費	¥89,000	議事録作成費等
印刷費	¥97,968	総会資料他
文具費	¥91,868	差出人印刷封筒、ラベル、インク他
人件費	¥22,700	発送アルバイト料、アルバイト昼食費
評議員経費精算	¥139,737	
コピー代	¥22,466	
交際費	¥68,550	長廣家・浦田家・今井家生花、他
雑費	¥43,254	FAX/携帯使用料、振込手数料等
<b>合計</b>	<b>¥1,910,981</b>	

収入金額合計	¥3,810,554
支出金額合計	¥1,910,981
<b>差し引き金額</b>	<b>¥1,899,573</b>

平成 26年度 NHK邦楽技能者育成会同窓会収支予算書 (表3)

26年 5月 28日

収入の部

会員数 781名・3/31現在

項目	金額	備考
会費収入	2,943,000	220名(25年未収) + 761名(26年未収)
		×@3,000円
放送料	800,000	
小計	3,743,000	
繰越金	1,484,956	前期繰越金 演奏会一時充当金 1,899,573円 - 414,617円
合計	5,227,956	

支出の部

項目	金額	備考	
事業費	総会	100,000	
	会報作成費	500,000	印刷・デザイン等
	会議費	350,000	理事会、評議員会関係諸経費
	小計	950,000	
管理費	HP管理費	70,000	年間管理費、サーバーレンタル費等
	印刷費	200,000	総会関係資料等
	通信費	600,000	郵送費、切手代
	事務作業費	300,000	議事録、資料等作成費
	文具・消耗品費	150,000	
	人件費	50,000	発送アルバイト料
	交際費	50,000	
	雑費	100,000	FAX、携帯電話、振込み手数料等
	小計	1,520,000	
予備費	予備費	2,757,956	
合計	5,227,956		

## ■今後の予定

- 第4回通常総会 2015年5月18日(月) 会場、時間未定
- 第4回 NHK邦楽技能者育成会同窓会演奏会 2016年3月6日  
渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

### 育成会同窓会のための情報連絡サイト NHK邦楽技能者育成会同窓会の広場

<http://hougaku-ikuseikai.com/>

会員の皆様への情報発信を行っています。また同窓会会員相互の情報交換の場としてご利用ください。

### NHK邦楽技能者育成会同窓会事務局

住所：〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-9-304 古屋 方

メール：n.ikuseikai.dousoukai@gmail.com

FAX：03-6800-2012

TEL：080-9708-1055

同窓会に関してのお問合せ、ご意見など何でもご連絡下さい。各ジャンルの担当に繋がります。なるべくメールもしくはFAXにて連絡をお願い致します。